

なきごえ



1970

4

大阪市
天王寺動物園協会

動物の紹介 [第37回]

ハムスター

ハムスターは、太平洋を小型のヨットに乗って1人で横断したことで有名になった堀江青年のペットとしてお供して広く皆様に紹介されました。

そのため最近この動物をペットとして飼育することが流行してきたのか、動物相談が比較的多いので、これをとりあげることにしました。

ハムスターの産地はルーマニア、ブルガリア、小アジアです。種類としては、チャイニーズハムスターとゴールデンハムスターの2種類に分けられていて、わが国には後者が多くはっています。

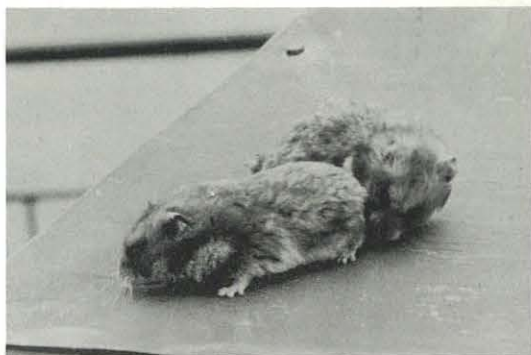
この種類はリスに似た美しい毛並をしていますので、全体から受ける感じはシッポのない太り過ぎのリスといった感じがします。

夜行性なので、昼間はほとんど巣にもぐり込んでいて夜になると餌をさがし求めて歩きます。身体が全体に愛くるしく、ヨチヨチ歩か姿にはとてもユーモラスです。

昼間でも巣から引き出して相手になると結構歩き廻って運動をします。肩や手などにとまらせて動作を見るのが、退屈しのぎにもってこいの動物です。堀江青年も1人ぼっちのヨットの上で、このようにしてハムスターを相手にして心細さをなぐさめていたものと思われます。

このようにハムスターは孤独な生活をする人の相手をつとめる最良のペットのようです。この動物の特徴は成熟が早いことで1カ月で成獣と全く同じ大きさに成長し、2カ月で性的にも成熟します。また、妊娠期間が15~16日というのですからその旺盛な繁殖力がうかがわれます。

最近では実験動物としての価値が高く評価される



ハムスター

ようになって医療用実験動物として陰で人類に貢献しています。

餌はモルモットとほとんど同じでよいので飼育も簡単です。動物園では、パン、にんじん、さつまいも、穀類などを与えています。餌を貯蔵する性質がありますので餌入れに餌がなくなってもあわて、補給する必要はありません。

ハムスターはネズミのような臭気がしない点がペットとしても喜ばれる点でしょう。人によく慣れるおとなしい動物ですが、相手になって遊ばずときあまりさからったり、怖がらせないかぎり噛みつくようなことはないでしょう。

(松岡恵爾)

なきごえ4月号もくじ

動物の紹介 (ハムスター)	2
ヘビの寿命について	3
動物園グラフ	4・5
都会の小鳥	6
動物園ニュース	7

ヘビの寿命について

深田 祝

蛇は何年位生きるかとよく質問される。蛇に限らずどの動物でも寿命は同一種類でも個体によって差があり、特に環境によって左右されるもので一律に答えることはむづかしい。また飼育しているものと野生のものとは当然ちがってくる。

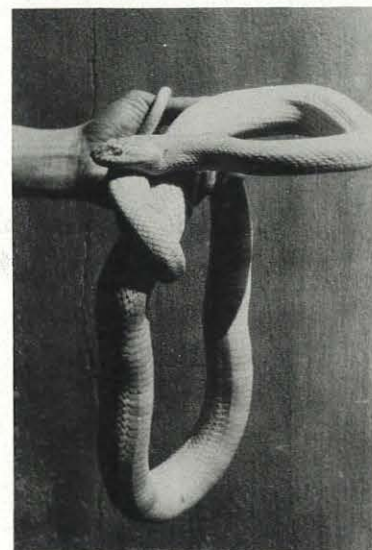
まず飼育下での蛇の寿命について考えてみよう。参考になるものとしては、サンディエゴ動物園の故パーキンス氏が1955年に発表した米国内の動物園で飼育した蛇の寿命の最長記録の表がある。さらに同氏が毒蛇の尊い犠牲となった後、同動物園のショー氏が1956年、1957年とつづけて前記の表の追加を発表している。これらの表は10年以上のもののみ記入されているが、次に少しく引用してみよう。

コブラの1種 (Naja melanoleuca)	28年3月
アナコンダ (Eunectes murina)	28年
ボアの1種 (Epicrates cenchria)	27年4月
コブラの1種 (Naja nigricollis)	22年1月
コーンスネーク (Elaphe guttata)	21年9月
ガラガラヘビの1種 (Crotalus atrox)	20年4月
アミメニシキヘビ (Python reticulatus)	20年
ニシキヘビの1種 (Python sebae)	19年11月
キングスネーク (Lampropeltis getulus)	10年

この表でみるとコブラやボアなど大型のものは27年以上も生きており、ニシキヘビ、ガラガラヘビやアオダイショウに近縁のコーンスネークでは20年も生きてることがわかる。また他の資料によれば北米のマムシ (Agkistrodon piscivorus 及び A. mokason) は20年、アオダイショウに近い Pituophis catenifer や Elaphe obsoleta では夫々15年、13年という記録もある。以上はいずれも飼育下に於ける長寿記録であって、特に丈夫なものがこんなに長く生きていたというわけである。

では野外に生活している蛇の寿命はどうだろうか。野生のもの寿命の調査は幾多の困難があり資料は少ない。魚類には鱗に年輪状の紋を有するものがあり、また亀にもある種類には甲らに年輪がありおよその年令が推定できる。しかし蛇にはこのような年令を推定し得る形質が殆んどみつからない。ガラガラヘビには尾端に角質の輪がいくつか付いており敵が来るとこの輪のついた尾を振動させて警戒音を出す。この輪の数は年老いたものほど多いが、これとて年令を正確に推定するには役立たない。ある

学者は蛇の頭骨の1部にある薄い骨片に年輪状の濃淡の縞のあることを見出して、これで年令の推定を試みているが未だ実用にはなりにくいようである。野生の蛇の正確な年令、したがって寿命を知るには手数はかかるが個々の蛇に標識を付けて



シロヘビ

放しこれらの再捕獲されたデータから調べるのが最もよい。野生のもの寿命は一般に飼育下のものより短命である。

さて、爬虫類は変温動物であって熱帯地方のものは年中活動しているのに、温帯地方のものは冬眠のため年間の活動期間が短い。これらの寿命を同一視することには問題があるという。蛇ではよい例がみあたらないのでトカゲの例を示そう。北米に普通にみられるトカゲ (Fence Lizard) は南方のフロリダ州では冬眠せずに年中活動していて寿命は1年以下である、一方メリーランド州にすむもの (但し別亜種) は冬眠するので年間の活動期間は7ヶ月で寿命は4年以上時には8年にも及ぶという。寿命が年間の活動期間の長短によって大きく左右される1つの例といえよう。

我国にすむ蛇の寿命はどうだろうか。私の飼育した長寿記録はヤマカガシ7年9月、シマヘビ14年9月、マムシ10年10月であった。これらの蛇は晩年には歯がぬけ落ちて、生きた餌に咬みついても容易に逃げられ捕食に大変困っており給餌を必要とした。また私の野外調査の長寿記録はヤマカガシ4年3月、シマヘビ6年11月となっている。アオダイショウでは未だデータが得られていないがおそらく20年は生きるらしい。

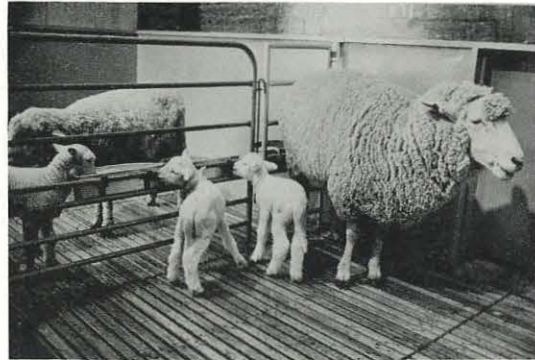
天王寺動物園のシロヘビ (アオダイショウの白化型) は14年も生きており貴重な記録である。

(筆者・京都教育大教授)

動物園グラフ

“万国博にやって来た動物たち”

未来都市の万国博会場にもこんな動物たちがやって来ています。動物に出会うと何かホットしたのを感じます。動物の剥製の展示もたくさんあり、貝やチョウの標本もたくさん見かけました。



↑メンヨウ(メリノ種)
[エキスポランドのひつじの園]

↓マレーガビアル[シンガポール館]
この他、カメ、フラミンゴ、クジャクがいた。



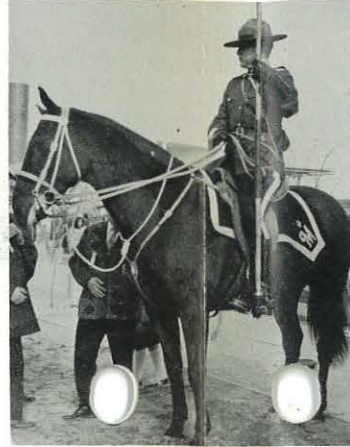
↑ワオキツネザルとホーシャガメ
[マダガスカル館]
カメの背にキツネザルが座って
愛きようをふりまいています。

[アラスカ州館]
(動物の剥製展示で観客を圧倒している。)

↓オオカミ(剥製)

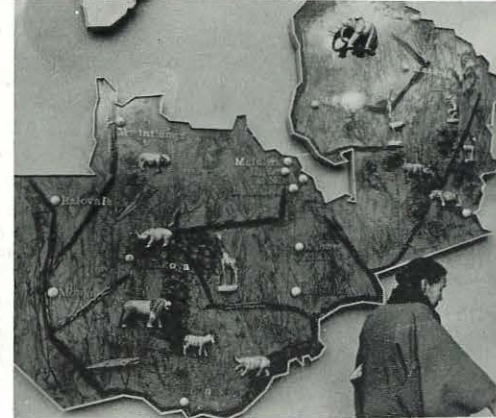


↓シロクマ(剥製)



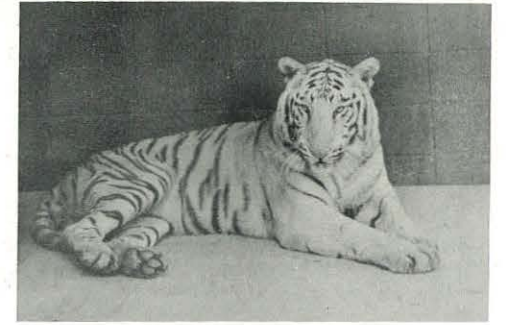
↑ウマ
カナダの馬警官が乗って、
4頭が来ていますが、大きな体
格の馬でした。

↓ムース(剥製)
[オオシカ]

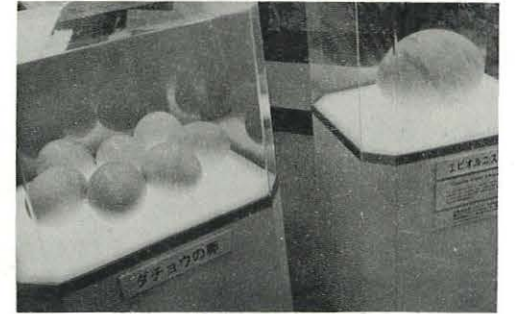


↑ザンビア館入口
動物の分布地図

ヒヨウ(剥製)[ウガンダ館]
ライオン、レイヨウ、ワニなど
の剥製の展示と動物写真のパネ
ル、映画があつたのしい。



↑白いトラ [インド館] 世界的珍獣



↑エビオルニスとダチョウの卵[マダガスカル館]
エビオルニスは滅亡した最大の鳥で、ダチョウ卵の
約7倍あります。

↓ [シエラレオネ館]ヘビ皮や毛皮、水牛の角などの展示



3月の動物園日記

1. 園内ステージで「よい子と消防の集い」が催されました。昨年来生まれたトラの赤ちゃんを初めて、母さんトラと運動場に出してやりました。
3. 3月寒波とやらで、3月に入って急に寒い日が続いています。この寒さは大変動物たちにとって苦手なのです。チーター2頭が、大阪空港につき動物園に早速収容されました。

4. アライグマの赤ちゃんが生まれて育っていましたが突然めす親に食われて死んでしまいました。
5. トラの子の1頭が姉さんトラにかまれて死んでしまいました。姉さんトラと同居してから4日目のもので、それまでずっと仲よくしていたのに、大変残念です。やはり、トラは孤独性が強く、ライオンのように家族的でないでしょう。近畿ブロックの動物園飼育者講習会が開かれました。
6. ミカドキジが頭をつつかれ死にました。キジも春になると発情して斗争性が増してきました。

10. フラミンゴ池でキューパフラミンゴがどろの巣を作りはじめました。
11. シュバシコウが今年もまた産卵をはじめました。この日親の巣に2コの卵があるのを発見し抱卵しています。トカラウマのおすがめすに腹をけり上げられて腸が破れ、腹膜炎を起して死にました。
13. 今冬一の冷え込みでした。このため、妊娠中だったエランドのめすが急死しました。やはり、寒さが原因でした。
15. 万国おもちゃの動物展が開催されました。
19. 爬虫館のワニ舎にフェニックスなどの植木をたくさん植え

- てやりました。
20. セイランが2コ産卵しましたので、チャボに抱かすことにしました。シロマブタザルの寄付がありました。
21. 動物慰霊祭が行なわれました。南門が再開されました。
25. マングースの腹部にヘルニアができや、弱っています。
28. ヤギ、メンヨウ、ブタを新しい動物舎に移してやりました。
30. キングペンギンのひなはやっとひなのうぶ毛から親の羽毛になりました。約8カ月間かかったことになりました。

都会の小鳥

騒音と、スモッグの都会にも冬から春にかけて短かい時期に、ちよとした野鳥たちの楽園となります。

春から秋にかけて、山で暮していた鳥たちが、山に雪が降ったりするようになると、餌がなくなるので、村や町にやってくる。都会の中でも緑の多い天王寺公園や大阪城公園一帯が、野鳥たちにとって、絶好のすみかとなります。

この一帯にやってくる野鳥をひろってみると、目のまわりに白い輪のある、とても愛らしいメジロ、この鳥は1年中見られますが、やはり冬に一番多く見かけます。

ツィーツィーと5～6羽以上の群をつくって、木から木へと飛んでいるので、すぐわかります。メジロはナンテンの実やネズミモチの実などを食べていますが、都会育ちのメジロはこの一帯をねじろにして、パンなどをつまんでいるのを見かけ、おもしろいことに、去年の夏、動物園の入園客がおとしたアイスクリームをつまんでいたのを見かけたりしました。もう1種都会育ちのムクドリがいます。椋鳥といわれるくらい椋(むく)を好む鳥で、果実園では、きらわれものです。だが害虫も食べてくれるので、たいせつな鳥です。

この鳥のすみかとなっているのは、美術館で、春から秋にかけて巣をつくり、雛を育てます。だが、こもスズメのすみかでもあるので、夏の夕ぐれ時など、大群のムクドリが、スズメの巣や卵を襲ったりして、大混戦をやり始めます。また、夏場の動物園の餌を失敬しているやつもあります。こうしてにぎやかなムクドリたちも冬になると都会を離れて、農村に移動していきます。その後、やってくるのに、ヒヨドリがおります。この鳥は体も大きく、ピーヨ、ピーヨとかん高く鳴くので、すぐにこの鳥だとわかります。地味で見つけにくい鳥ですが、11月上旬ともなりますと、高い木のテッペンで、キーキーとなくモズが見られるようになります。4月上旬にかけて、体全体がぶどう色で、頭に冠羽をもち、尾



都会の小鳥(ヒヨドリ)

の先が赤くて非常に美しいヒレンジヤクがシベリヤから暖かい南の日本にやってくるのですが、最近42年の冬に確認されています。又、ホーホケキョと鳴き声を聞くとウグイスだとわかるのですが、非常に見つけにくい鳥です。春にいい声で鳴いていたウグイスも冬になるとチャッチ

ャットという地鳴きになるので、冬のウグイスの事をヤブウグイスといいます。

また、たえず尾を上下にせわしく振って餌をとるハクセキレイ、キセキレイが冬の動物園の調理室の肉をねらいにすきをうかがっていたり、この緑一帯が10種類にも及ぶ野鳥の楽園になっております。これらの動物に温かい愛の手をさし、外国の公園でみられるように、人の手より餌をたべる光景が見られたら、どんなにすばらしいことでしょう。

(農本武志)

表紙の写真説明

“バーバリーシープ”

アフリカ北部の岩山地帯にすんでいる野生のひつじですが、やぎに近い種類です。ラクダと同じく水の少ないところでも生活でき、体の色も岩山の色と同じで、保護色になっています。

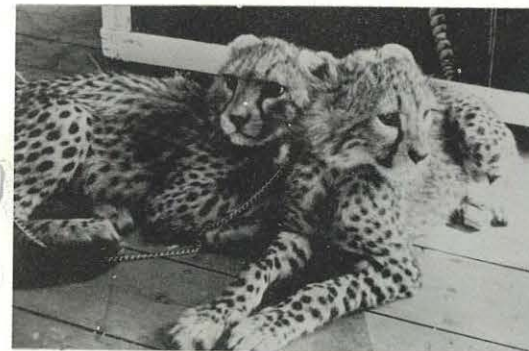
☆南門再開



お待たせしました。

南門が再開されました。高速道路建設のため、永らく閉鎖しておりましたが、このほど復旧し開門しました。この門は地下鉄動物園前を降りたお客さんに最もよく利用されている門で、再開が待たれていました。

☆アフリカのタンザニアから チーター2頭



3月3日、アフリカのタンザニアから一つがいのチーターが贈られてきました。チーターはひょうに似ていますが、木に登らず、草原にすんでいて、その早い足で、かもしかをつかまえて食べています。スピードを出せば毎時110km～120kmの早さですが、あまりながい間走ることができません。人になれやすい性質があり、かもしかなどの狩猟に使われるので「獵豹」ともいわれます。

日本には現在、多摩動物園にしかいないめづらしい動物です。

おすが「ウーフル」(自由)めすは「マエンデレオ」(進歩)と名付けられていて、6月15日のタンザニアのナショナルデーに正式に動物園に寄付されることになっています。

☆春の動物慰霊祭催される

恒例の春の動物慰霊祭が3月21日の春分の日に園内動物慰霊碑前において催されました。

この日は、万国博でインド館に白いトラを持って来られたニューデリー動物園のサンカラ園長も出席されました。なお、動物代表としてオランウータンの赤ちゃんが出席しました。

☆“万国おもちゃの動物展”開催中



世界各国から動物のおもちゃ、置物を集めて3月15日から園内冷房ペンギン室で開いています。5月5日まで。

なきごえ 昭和45年4月15日発行(毎月1回15日発行)第6巻第4号(通巻57号)
編集人/加藤寿雄 発行所/社団法人大阪市天王寺動物園協会 大阪市天王寺区玉水町2
印刷所/株式会社 松村善進堂 電話 大阪 771-0201
定価 50円

ペット鳥獣輸入

小獣、大動物 全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・愛玩犬、猫直輸入
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・教材用鳥獣剥製販売
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券150円・鳥獣価格表100円

有限会社 吉川商会

本社 神戸市生田区中山手通三丁目二番地 電話 (078)22-8195・22-1517
飼育場 神戸市葺合区神仙寺通三丁目一番地 電話 (078)24-3494



自然の
おいしさ

全糖

- 合成甘味料・合成保存料・合成糊料・合成着色料はいっさい含まれていません。



雪印ヨーグル

パイン・オレンジ・フルーツカクテル

各140c.c.=60円